

早稲田アカデミー							
					4年		
					算数		
学習内容					17回 水量とグラフ 18回 きまりに注目する問題 19回 総合（予習シリーズ4年下 第16回～第18回）		
家庭学習 ポイント					17回 「量とグラフ」では、水槽に入りする水の様子とグラフの関係を学習します。グラフの読み取りでは、まず縦軸と横軸が何を示しているのかを理解することが大切です。グラフの読み取りは算数の他の単元だけでなく、理科や社会の資料の読み取りにも関連してきますね。また、グラフの折れ曲がりに注目する癖をつけましょう。グラフが折れ曲がっているということは「変化があった」ということであり、そのときの縦軸（水槽に入った水の深さ）に気をつけてみることで、水槽に入れられた物体（多くの場合は直方体）の高さや仕切りの高さなどに気づくことができます。またグラフが水平になっているところでは「水量に変化がない」ではなく「深さを測っているところの水面の高さに変化がない」と読み取ることで「仕切板から水が溢れている」ということにも気づくことができます。18回「きまりに注目する問題」では、周期を考える問題などを学習します。まずは手を動かして「きまり」があるかどうか考えるところからですね。リングをつなぐ問題、個数が増殖していくタイプの問題など、入試問題でも頻出のさまざまな規則性のパターンをしっかり身につけていきましょう。		
課題の把握と解決策	チェック1				グラフの縦軸、横軸が何を示しているか確認していますか？		チェック
	解決策				そもそも何を示すグラフかを、問題の本文で確認するのも大切ですね		<input type="checkbox"/>
	チェック2				グラフの折れ曲がりに注目していますか？		チェック
	解決策				変化があったサインですね。水位の変化がどのようにかわったか、グラフの形から考えてみましょう		<input type="checkbox"/>
	チェック3				数や図形が並んでいる場合に「決まりがあるかどうか」意識して見てていますか？		チェック
	解決策				循環小数の問題もなども規則性の問題としてよく出題されますね		<input type="checkbox"/>
	チェック4				個数が増殖していくタイプの数列の問題に対応できていますか？		チェック
	解決策				入試にも頻出の問題です。しっかりマスターしておきましょう		<input type="checkbox"/>
	チェック5				「冬休みにやりたかったこと」ができましたか？		チェック
	解決策				総括しておくことで、次の復習の機会につなげられますね		<input type="checkbox"/>
早稲田アカデミー					4年		
					国語		
学習内容					17回 物語・小説（15）総復習 接続関係⑥〈並立・添加〉ことわざ② 18回 説明文・論説文（15）総復習接続関係⑦〈選択・転換〉四季の言葉（秋・冬） 19回 総合（予習シリーズ4年下 第16回～第18回）		
家庭学習 ポイント					四年生のまとめとして「物語文・小説」と「説明文・論説文」の解き方の確認が行われます。「物語文」では、主人公の気持ちの変化や周囲の人達との関係の変化など、さらに、その変化の出来事は何か、に注意して文章を理解することが重要になります。物語は、作者が登場人物の心情を態度や場面、情景などいろいろなものを使って表現することで、ストーリーを進めていきます。逆に言えば、登場人物が直接、その心情を表現するといったことはあまりありません。そのことを理解した上で場面や情景を読みることが大切です。場面の変化や出来事（きっかけ）によって登場人物の心情が変化しますから、「Aという出来事で○○という心情になり、Bが起こったことで□□のような気持ちになった」というように図式化、整理してもいいでしょう。論説文の読解の最大のポイントは、事実と筆者の意見を読み分けることです。筆者の意見を述べた文の中に「中心文」があり、中心文をつなぎ合わせると文章全体の要旨がつかめます。学年の終わりに、文種別の読解法をしっかり思い出しておきましょう。		
課題の把握と解決策	チェック1				物語文の登場人物の気持ちを的確につかめていますか？		チェック
	解決策				「このとき○○（登場人物）はどんな気持ちだったのかな」と質問してあげましょう		<input type="checkbox"/>
	チェック2				物語文の読解において「映像化」を意識的に行ってていますか？		チェック
	解決策				詩の学習で習った「映像化」はもちろん物語文においても非常に有効です		<input type="checkbox"/>
	チェック3				論説文の読解において、事実と筆者の考えを読み分けていますか？		チェック
	解決策				印をつけながら読んでいいですね		<input type="checkbox"/>
	チェック4				論説文の要約がうまくできますか？		チェック
	解決策				筆者の考えが述べられた文から「中心文」をさがし、それらをつなげてみましょう		<input type="checkbox"/>
	チェック5				語彙を増やす努力をコツコツ続けていますか？		チェック
	解決策				18回の「四季の言葉」なども、ご家庭の会話の中でどんどん使うといいですね		<input type="checkbox"/>

早稲田アカデミー					4年			
					理科			
学習内容					17回 水溶液の分類 18回 棒のつり合い 19回 総合（予習シリーズ4年⑩ 第16回～第18回）			
家庭学習 ポイント					17回「水溶液の分類」では水溶液の判別・分類を中心に学習します。予習シリーズだけでなく、使いやすそうな副教材などがあればそれを利用し、知識の体系的な暗記と確認をしてください。水溶液ごとに酸性、中性、アルカリ性の区別、とけているものの名前と状態（固体、液体、気体）、について完全な知識が必要です。身の回りにある水溶液（炭酸水・食塩水・砂糖水・洗剤など）が何性なのかなどを関連させながら覚えると、より「生きた知識」として忘れにくくなります。指示薬の色の変化はごろ合わせなどを利用すると良いでしょう。お子様への声掛けを適宜行うことで、知識がしっかりと入りきっているかの確認をしてください。18回「棒のつり合い」では、モーメント計算の意味や重心の概念などについて学習します。モーメントの理解と重心の概念は力学の基礎となります。概念の理解と演習の反復、両面からのアプローチが必要です。つり合いの計算では常に「かかる力の大きさ×支点までの距離」を計算しますが、このとき間違ってしまう子の多くは「支点までの距離」が徹底できていません。ミスが多いようなら確認してみてください。			
課題の把握 と解決策	チェック1				水溶液の定義を正しく理解していますか？		チェック	
	解決策				透明であること、とけているものが分離しないこと、こさがどこも同じであることですね		<input type="checkbox"/>	
	チェック2				酸性・アルカリ性の「イメージ」が定着していますか？		チェック	
	解決策				酸性=酸っぱい、アルカリ性=苦い・ぬるぬる（いずれもなめてはいけないものあり）などです		<input type="checkbox"/>	
	チェック3				てこの問題では支点の位置を意識して解くことができていますか？		チェック	
	解決策				「かかる力の大きさ×支点までの長さ」で「支点までの長さが間違っている」が最も多いミスです		<input type="checkbox"/>	
	チェック4				てこの問題では「左右」「上下」のつり合いを意識できていますか？		チェック	
	解決策				棒がつり合っているとき、左右だけでなく「上下のつり合い」も意識しましょう		<input type="checkbox"/>	
	チェック5				過去の学習内容の復習ができますか？		チェック	
	解決策				2ヶ月、3ヶ月前に習った内容の復習を、少しずつでも家庭学習に入れられるのが理想です		<input type="checkbox"/>	
早稲田アカデミー				4年				
				社会				
学習内容				17回 食べ物は日本でつくられる？～日本の農業(6) 18回 森林とともに生きる～日本の森林と林業 19回 総合（予習シリーズ4年⑩ 第16回～第18回）				
家庭学習 ポイント				17回では「日本の農業」について、現在の日本の農業が抱えている問題点や、農業（耕地）が果たしている役割について学びます。18回では「日本の森林と林業」について、日本の林業の特徴や森林のはたらきについて学びます。19回は総合回です。17回の「日本の農業（6）」は、入試頻出のテーマです。入試頻出ということは、今後の組分けなどでも頻出です。理解するだけではなく、代表的な食物の食料自給率など、細部の知識を固めておく必要があります。食料自給率については、総合約40%はもちろん、米、小麦、大豆、野菜、くだもの、肉類あたりまでは覚えておきましょう。農家の数自体は減り続けていますが、農家一戸あたりの規模は大きくなっています。「主業農家」「準主業農家」「副業的農家」という分類についてもしっかりと押さえておく必要があります。				
課題の把握 と解決策	チェック1				日本の食料自給率について、ある程度まとまった知識が得られていますか？		チェック	
	解決策				38%と低く、年々下がっていること、自給率の高いもの、低いものを説明できるといいですね		<input type="checkbox"/>	
	チェック2				「主業農家」「準主業農家」「副業的農家」について正しく説明できますか？		チェック	
	解決策				ほぼすべてが「兼業農家」になってしまった農家の実態に合わせた新しい分類ですね		<input type="checkbox"/>	
	チェック3				森林のはたらきについて、ある程度まとまった知識が得られていますか？		チェック	
	解決策				生物のすみかとなること、保水、温暖化の抑制などを軸に説明できるようにしておきましょう		<input type="checkbox"/>	
	チェック4				ウッドショックについて正しく説明できますか？		チェック	
	解決策				コロナ禍による物流の停滞、ロシア情勢などに加え、輸入建材への依存も絡めて説明しましょう		<input type="checkbox"/>	
	チェック5				「冬休みにやりたかったこと」ができましたか？		チェック	
	解決策				5年生では地方別地理の詳細な学習が始まります。しっかり備えて臨みたいですね		<input type="checkbox"/>	